

【音楽】パソコンなどで見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう。

＜勉強すること＞

◆拍^{はく}にのって、リズムを手拍子^{てびょうし}で打ち、「リズムでなかよくなろう」の活動^{かつどう}に挑戦^{ちょうせん}しましょう。（教科書7ページ）

- (1) 教科書7ページに載^のっている㊦のリズムを声に出して読んだり、手拍子^{てびょうし}を打ったりしましょう。



※リズムは、動画^{どうが}で確認^{かくにん}しましょう。

- (2) 教科書7ページに載^のっている㊧のリズムを声に出して読んだり、手拍子^{てびょうし}を打ったりしましょう。



※リズムは、動画^{どうが}で確認^{かくにん}しましょう。

- (3) ㊦のリズムと㊧のリズムをつなげて打ちましょう。



※つなげたリズムは、動画^{どうが}で確認^{かくにん}しましょう。

- (4) ㊦のリズムと㊧のリズムを自由につなげて、自分だけのリズムをつくってみましょう。

※つなげ方の例：

・ ㊦→㊦→㊧→㊦ ・ ㊧→㊧→㊦→㊧ など

- (5) 家の人と一緒に㊦のリズムと㊧のリズムを重ねて打ちましょう。

※二つを重ねたリズムは、動画^{どうが}で確認^{かくにん}しましょう。



＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・『リズムでなかよくなろう』の活動は、拍を感じながら、リズムを読んだり打ったりすることをねらいとしています。常に拍を感じながら、体全体でリズムカルに活動できるように声をかけたり、手拍子で拍を打ったりしてあげてください。
- ・最後の活動は、2人以上で演奏します。ぜひ一緒に演奏に参加し、リズムを合わせて演奏する楽しさを感じられるようにしてください。